

西 あかねぐも 雲



令和 5年
3月15日(水)
【No. 33】

『歯雲（あかねぐも）の空に…』

『卒業式』の予行練習も終わり、いよいよ残すところあと2日となっていました。月日の経つのは早いもので、特に3月に入ってからはあっという間に今日まで流れてきてしまったように感じます。卒業を目前に控え、みなさんはもうやり残したこと、思い残すことはありませんか…？

中学校生活3年間の中でも、この一年は特にいろいろなことがあったと思います。最高学年として新たな気持ちでスタートを切った昨年の4月、現在の自分は想像できたでしょうか。一年前とは確実に違う“自分”が、今ここにいるのではないですか。それだけ中身の濃い日々を送ってこられたのではないでしょうか…？みなさんは毎日の学校生活はもちろんのこと、部活動や生徒会活動、そして行事など、本当に“全力投球”的3年間だったように思います。そして、全力投球したからこそ味わえる、全力投球した者同士でしか感じることのできない“何か”を、十分に堪能したのではないでしょうか。

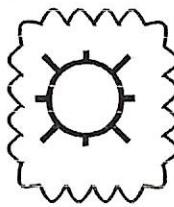
みなさんは、4月からそれぞれの道を進んでいくことになります。そこで、ひとつ頭に刻み込んでおいてほしいことがあります。それは、「新しく進む世界はひばり中とは違う場所なんだ」ということです。そんなの当たり前じゃない！？という声が聞こえてきそうですが…、もちろん当たり前ですよね。でも、みなさんは3年もの間、この学校でこの学校の仲間とずっと生活してきたわけですから、良い面も悪い面も含めて「ひばり中の生活」が身に染みてしまっているのです。ひばり中では当たり前だったことが次の世界では特別なことだったり、ひばり中でできたことができなくなったり、逆にできなかつたことができるようになったり…、今は想像のつかないことがたくさん待ち受けていると思います。ですから、最初はいろいろと戸惑ってしまうことがあるはずです。ただ、それは時間が経てば徐々に解決していくことなので、さほど心配はいらないと思います。

ただ、そこで忘れてほしくないことは、ひばり中から旅立って新しい生活に“慣れていく”、いろいろな刺激を受けてさらに“成長していく”ことと、ひばり中で大切にしてきたことや身につけてきた感覚が“麻痺していく”ことをごっちゃにしないでほしいのです。みなさんは3年間、“何が正しいのか” “何を大切にしていくべきか”など、ことあるごとに自分に問い合わせたり、みんなで考える機会をもってきました。その結果、出てきた答は一人一人違っていたはずですし、違って当然です。でも、“一つ一つのことに自分としての考えをもつ”という姿勢だけは、今後も大切にしていってほしいのです。

今、世の中はとても安い方向に進んでいく傾向にあるように思えます。そんな中、これから的人生において、きっといろいろな場面に遭遇すると思います。そのときに、人の話を鵜呑みにしたり、自分であまり考えず行動してしまってあとで悔やんてしまう、などということにならないようにしてほしいのです。この3年間で学んだり体験してきたことは、自分で思っている以上に貴重で“自分の大きな力”となっているはずです。ぜひ、自信をもって自分の意志で、そして自分の力で一步一歩進んでいってください。私たちは、みなさんことを心から応援しています。

さあ、残すところあと2日、みんなでどんなふうに過ごしましょうか…。心配なのは、最後の最後に体調を崩してしまい、大切な『卒業式』に参列できない、などという事態です。栄養や睡眠を十分にとって、最後のときをみんなで万全の状態で迎えられるようにしていきましょう！

それでは、最高の『卒業式』を作り上げるために、最後の最後まで“全力投球”でいきましょう！！

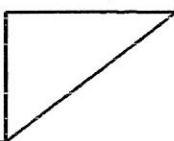


「旗立ちの日に」

小嶋 登 作詞／坂本浩美 作曲



白い光の中に 山なみは萌えて 遠かな空の果てまでも 岩は飛び立つ
限り無く青い空に 心ふるわせ 自由を駆ける鳥よ ふり返ることもせず
勇気を翼にこめて希望の風にのり このひろい大空に夢をたくして
懐かしい友の声 小どまみがえる 意味もないいさかいに 泣いたあのとき
心かまったくれしさに 抱き合った日よ みんなすぎたけれど 思い出強く抱いて
勇気を翼にこめて希望の風にのり このひろい大空に夢をたくして
いま、別れのとき 飛び立とう未だ信じて
弾む若い力信じて このひろい このひろい大空に



〔保護者の皆様へ〕

いよいよ『卒業式』まであと2日となりました。連日、体育館では最高の『卒業式』を作り上げるために、3年生たちの真剣な練習が続いている。もう、どの子もいわゆる“卒業生の顔”になってきました。在校生たちも、3年生のために準備や清掃などを全力で取り組んでくれます。当日は、きっと素晴らしい式になるものと期待しています。子どもたちにとっての中学校生活、そして義務教育最後の一日を、保護者の皆様と心からお祝いしたいと思っておりますので、どうかよろしくお願ひ致します。

なお、卒業式終了後に校庭にて歓送式が行われ、クラスごとに西門を出たところで解散となります。希望者は校内の中庭に戻り、30分程度交流の場を設けることになっております。保護者の方々にも参加していただけますので、希望される方はお集まりください。

〈進学先への提出書類について〉

みなさんの進学先に、中学校から提出しなくてはならない書類が2通（『指導要録抄本』『健康診断表』）あります。例年は、この書類は中学校から先生たちがみなさんの進学先に郵送しています。今年度も同様の方法で行いますが、一部の学校で「登校日に生徒自身が持参する」という指示がありました。その場合は、卒業後に渡すことになりますので、春休み中に登校し担任の先生より受け取ってください。なお、受け取りの日時については、担任の先生と打ち合わせしてください。

⑪ 『キャリアパスポート』などのその他の指示された書類は、生徒自身が持参することになりますので気をつけてください。